

映画美学校＋アテネ・フランセ文化センター共同プロジェクト

ドキュメンタリー・ワークショップ 2026 公開講座

2026年 5月—12月（全10回）

会場 アテネ・フランセ文化センター

企画立案／講師

小森はるか（映像作家）／石田優子（映画作家）／大澤未来（映画作家）／
黄永昌（音響・録音・整音）／葛生賢（映画作家・映画批評家）／遠藤協（記
録映像作家・映像民俗学）／奥谷洋一郎（映画作家）／松久朋加（『街のひかり
深谷シネマ物語』助監督・録音）／ガスパール・クエンツ（映画作家）

ゲスト講師

富田克也（映画監督）／相澤虎之助（映画監督・脚本家）／ジャン・ユンカー
マン（映画監督）／アーロン・ジェロー（日本映画研究者・イエール大学教授）
／北川喜雄（撮影監督）／藤元明緒（映画監督）／菊池信之（音響）／大川
景子（映画編集者）／亀山亮（写真家）／伊勢真一（映画監督）／小玉憲一（映
画監督）／カルロス・カサス（映画監督）／アナ・ヴァス（映画監督）

「ドキュメンタリー・ワークショップ 2026 公開講座」は単なるトークショー付きの特集上映会ではありません。現役の映画の作り手たちが持ち続けている興味関心や作り手自身が抱えてきた制作上の悩みにそれぞれが向き合った結果、作り手の立場から生み出された企画であり、その講座です。映画美学校からアテネ・フランセ文化センターへ会場を移し、ドキュメンタリー・コースからドキュメンタリー・ワークショップに改称して新たに船出した3講座（制作基礎、編集講評、公開講座）の1つとして、講師と受講生の区別なく、また外部からの聴講生にも加わってもらい、全員で映画を観て、映画に関わるものごとについて幅広く「議論」する「場」が私たちの公開講座です。

奥谷洋一郎（映画作家／ドキュメンタリー・ワークショップ講師）

受講料 全10回 20,000円 1回聴講料 2,500円

ドキュメンタリー・ワークショップ本講座において開講される「制作基礎」と「編集講評」のどちらかを受講する方は、「公開講座」もカリキュラムに組み込まれています。「公開講座」受講料をお支払いいただいた後に、「制作基礎」または「編集講評」の受講が確定した場合は、「公開講座」受講料を現金にて返金します。返金の際は全10回受講証または1回聴講券の半券をご提示ください。「制作基礎」または「編集講評」の受講は入金確認をもって確定となります。選考結果によっては、お申し込みいただいても受講できない場合がございます。

「公開講座」のみ受講を希望される方は通年講座として受講することもできます（年間受講料 20,000円）。さらに席に余裕があれば各回を1回の受講（聴講料 1回 2,500円）も可能です。

*先着順／自由席 *各回当日の13:00から受付、1回聴講券の販売を開始します。 *公開講座のお支払いは現金のみとなります。

*1回聴講券は各回当日のみの販売となります。 *全10回の受講証は第1回5月16日（土）の13:00から発行します。

2026年5月に開講予定のドキュメンタリー・ワークショップ本講座（1年間の総合講座）を構成する3つの講座（「制作基礎」「編集講評」「公開講座」）の1つとして、1年間で全10回の「公開講座」プログラムを他の2講座に先がけて開講します。

主催：アテネ・フランセ文化センター 映画美学校

ドキュメンタリー・ワークショップ世話人の会（石田優子 大澤未来 奥谷洋一郎 黄永昌 小森はるか 松久朋加）

ドキュメンタリー・ワークショップ 2026 公開講座 日程（全10回）

*各回 13:00 開場／ 13:30 講座開始／ 19:00 終了予定 ※現在交渉中の作品もあり、上映作品・上映素材が変更になる場合がございます。

企画の意図

「公開講座」は講師、受講生、聴講生が映画の未来についてオープンに語り合う場です。

今回のワークショップを構成する3つの講座のうち「制作基礎」はまだ映画を作ったことがない受講生やこれからドキュメンタリー映画を撮ろうとしている受講生のための講座、「編集講評」はすでに撮影している映像素材があつてその映像を編集してドキュメンタリー映画を制作しようとしている受講生のための講座とするならば、「公開講座」はスクリーンに映る映画を観て、作品や作家について議論する場であり、各講座の受講生や担当講師がそれぞれの立場を超えて交流し、映画の未来に

ついて自由に意見を交わらせる場を提供します。また、他分野の映像作品を積極的に上映したり紹介したりすることで、現代における映画表現の可能性についても考えてまいります。

企画の方法としては、担当講師が立案した各回のテーマに沿って参加者全員で議論します。

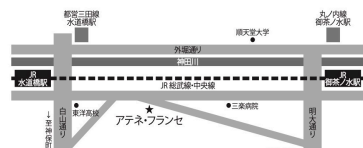
映画美学校出身で現役の映画制作者や映画関係者が中心となり、1年間で全10回の講座を各1回ずつ担当します。担当者各自が企画立案した講義テーマに沿ってドキュメンタリー映画を鑑賞したり、ゲスト講師と対談したりして、映画の上映会にとどまらず、講座の参加者全員で講義テーマについて議論を発展させてゆきます。

会場・お問い合わせ

アテネ・フランセ文化センター
東京都千代田区神田駿河台2-11アテネ・フランセ4F
03-3291-4339
(月曜 13:00-17:00 / 火～土曜 13:00-20:00 / 日曜休館)
<https://athenee.net/culturalcenter/>
Email: info@athenee.net



「ドキュメンタリー・ワークショップ 2026-2027」お問い合わせ先はこちら



JR / 地下鉄 御茶ノ水・水道橋駅より徒歩7分

第1回 5月16日(土)「暮らしながらつくる—映像制作集団 空族のリサーチとドキュメンタリー—」

司会進行：小森はるか（映像作家／『ラジオ下神白 あのと きあのまの音楽からいまこへ』『春、阿賀の岸辺にて』監督）

ゲスト講師：富田克也（映画監督）、相澤虎之助（映画監督・脚本家）

上映作品：『潜行—千里 ILHA FORMOSA』2025 富田克也、『FURUSATO2009』2009 富田克也

第2回 8月1日(土)「遺された資料と映像から読み解く佐藤真の方法—佐藤真×土本典昭：アーカイブの現在—」

司会進行：石田優子（映画作家／『はだしのゲンが見たヒロシマ』監督『エドワード・サイード OUT OF PLACE』助監督）

ゲスト講師：ジャン・ユンカーマン（映画監督／『エドワード・サイード OUT OF PLACE』協力プロデューサー）

アーロン・ジェロー（日本映画研究者・イェール大学教授）

上映作品：『エドワード・サイード OUT OF PLACE』2005 佐藤真＋本編未使用映像＋佐藤真撮影 B カメ映像など

第3回 7月25日(土)「カメラがそこに居る—という事—フィクションとドキュメンタリーの現場から—」

司会進行：大澤未来（映画作家／『廻り神楽』共同監督『海でなくてどこに』監督）

ゲスト講師：北川喜雄（撮影監督／『LOST LAND / ロストランド』『The Great Basin』撮影監督）、藤元明緒（映画監督）

上映作品：『LOST LAND / ロストランド：本編部分上映＋本編未使用映像』2025 藤元明緒、
『白骨街道 ACT1』2020 藤元明緒、『The Great Basin：本編部分上映』2021 Chivas DeVinck、ほか

第4回 8月11日(火・祝)「映画を聴く—」

司会進行：黄永昌（録音・整音・音響／『TOCHKA』整音『彼方のうた』音響）

ゲスト講師：菊池信之（音響／『BAUS 映画から船出した映画館』音響）

上映作品：『BAUS 映画から船出した映画館』2024 南木元空

第5回 8月22日(土)「ストロープ＝ユイレ映画の編集を考える—」

司会進行：葛生賢（映画作家・映画批評家／『吉野葛』監督）

ゲスト講師：大川景子（映画編集者）

上映作品：『アン・ラジャシャン』1982 ストロープ＝ユイレ、『ルーブル美術館訪問』2004 ストロープ＝ユイレ、
『シチリア』1998 ストロープ＝ユイレ、『ストロープ＝ユイレ / あなたの微笑みはどこに隠れたの?』2001 ペドロ・コスタ

第6回 9月19日(土)「写真と映画、ドキュメンタリー作品と作り手の身体性—」

司会進行：奥谷洋一郎（映画作家／『ソレイユのこどもたち』『Odoriko』監督）

ゲスト講師：亀山亮（写真家）

上映作品：『日本解放戦線—三里塚の夏』1968 小川紳介

写真集展示スライド上映：『PALESTINE INTIFADA』2002 亀山亮、『AFRIKA WAR JOURNAL』2013 亀山亮

第7回 10月17日(土)「映画で逡巡する—伊勢真一監督作品から—」

司会進行：遠藤協（記録映像作家・映像民俗学／『廻り神楽』共同監督、『軍服を着た神様』監督）

ゲスト講師：伊勢真一（映画監督）

上映作品：『ルーベカメラマン瀬川順一の眼』1996 伊勢真一、

『いまはむかし 父・ジャワ・幻のフィルム』2021 伊勢真一

第8回 11月14日(土)「幻想と現実のあわい 追悼東陽—」

司会進行：松久朋加（『街のひかり 深谷シネマ物語』助監督・録音）

ゲスト講師：小玉憲一（映画監督）

上映作品：『沖縄列島』1969 東陽一、『日本妖怪伝サトリ』1973 東陽一

『現在地はいづくなりや 映画監督東陽一』2020 小玉憲一

第9回 12月5日(土)「人間中心の視点を越えた映画づくりへ—」

司会進行：ガスパール・クエンツ（映画作家／『WE DON'T CARE ABOUT MUSIC ANYWAY...』『渦 UZU』監督）

ゲスト講師：カルロス・カサス（映画監督）＝オンライン登壇、アナ・ヴァス（映画監督）＝オンライン登壇

上映作品：『墓場』2019 カルロス・カサス、『アメリカの夜』2022 アナ・ヴァス

第10回 12月19日(土)「公開講座 2026 のまとめと今後の方向性を考える—」

ゲスト講師：筒井武文（映画監督）、諏訪敦彦（映画監督）、ほか

司会進行：ドキュメンタリー・ワークショップ講師陣

上映作品：『2/ デュオ』1997 諏訪敦彦、ほか

*第2回は台風の影響により延期となり、8月1日(土)に振替開催となりました。